

平成 24 年度 決算 に 係 る

定 期 監 査 調 書

平成 25 年 6 月

食 肉 衛 生 検 査 所

目 次

1	前年度指摘事項等に対する措置等	1 頁
	(1) 指摘事項	
	(2) 監査意見	
2	前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項に対する処理状況	1 頁
3	組織及び業務調べ	1 頁
4	職員の定員、現員調べ	1 頁
5	役付職員の調べ	1 頁
6	主な事業に関する調べ	2 頁
7	収入証紙取扱額調べ	3 頁
8	収入事務処理状況調べ	3 頁
	(1) 分担金及び負担金	
	(2) 使用料	
	(3) 手数料	
	(4) 財産収入	
	(5) 諸収入	
	(6) 現金の取扱状況	
9	収入未済額調べ	4 頁
10	未収金回収促進のための取り組み状況調べ	4 頁
11	不納欠損額調べ	4 頁
12	負担金、補助金、交付金及び委託料支出状況調べ	4～5 頁
	(1) 負担金	
	(2) 補助金	
	(3) 交付金	
	(4) 委託料	
13	工事請負費調べ	5 頁
14	財産に関する調べ	6～7 頁
	(1) 公有財産	
	(2) 金券類の受払状況	
	(3) 債権	
15	財産の貸付及び使用許可調べ	8 頁
	(1) 土地及び建物	
	(2) 物品	
16	借受不動産明細調べ	8 頁
17	職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ	9 頁
	(1) 職員住宅	
	(2) 職員駐車場	
18	自動車（二輪を除く）の管理状況調べ	9 頁
19	寄附物件の受納状況調べ	9 頁
20	備品の処分状況調べ	9 頁
21	現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ	9 頁
22	当年度における業務の概要	10～11 頁
23	試験検査の状況	12～13 頁
24	調査研究	13 頁
25	意見・要望等	13 頁

1 前年度指摘事項等に対する措置等

(1) 指摘事項 該当なし

(2) 監査意見 該当なし

2 前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項（口頭指摘を含む。）に対する処理状況

該当なし

3 組織及び業務調べ

課名	係（担当）名	課の主な所掌事務
	管理検査担当	・ 獣畜のとさつ又は解体の検査に関すること。※ ・ と畜場の衛生に関すること。
	試験検査担当	・ 食肉等の試験検査に関すること。 ・ 食肉等の衛生に関すること。

※は担当別ではなく職員全員で行なっている。

4 職員の定員、現員調べ

(平成 25 年 4 月 1 日現在)

区分	種別	事務職員		技術職員		現業職員		計		備考
		当該年度	24.4.1現在	当該年度	24.4.1現在	当該年度	24.4.1現在	当該年度	24.4.1現在	
定員		0	0	14	13			14	13	平成25年度から豚の検査頭数1万5千増により、当該年度定数1名増
現員		0	0	12	11			12	11	
過不足(Δ)		0	0	Δ2	Δ2			Δ2	Δ2	獣医師採用職員の不足
臨時職員		—	—	—	—			0	0	
非常勤職員		1	1	4	5			5	6	事務1、当該年度の技術職員は欠員2対応、週58時間勤務を4名で対応

5 役付職員の調べ

(平成 25 年 6 月 1 日現在)

職名	氏名	在職期間		備考
		年	月	
所長	井田正己	1	2	
次長	森原秀雄	0	2	出納員（2年2月）
課長補佐	松村毅	0	2	

事業名	概要	要
食肉衛生検査事業 決算(見込)額 24,309千円 (財源内訳) その他 24,309千円	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的</p> <ul style="list-style-type: none"> ・と畜場法に基づくと畜検査を厳正に行い、と畜場及び食肉処理施設への衛生指導を徹底し、又と畜検査情報を生産者に還元することにより、安全な食肉を消費者に提供する。 <p>(イ) 事業の実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成24年度当初から平成25年2月28日までにと畜検査申請された73,294頭の獣畜について、と畜場法に基づきと畜検査を実施し、116頭を全部廃棄34,296頭を一部廃棄処分とした。 ・と畜検査申請された獣畜のうち、牛7,218頭についてBSE(牛海綿状脳症)、めん羊8頭、山羊4頭についてTSE(伝達性海綿状脳症)のスクリーニング検査を実施し、すべての獣畜の陰性を確認した。 ・平成23年3月に発生した福島第一原発事故を受けて、平成23年8月11日から平成24年7月31日までにと畜された牛7,691頭の放射性セシウム全頭検査検査を実施し、全て基準値(500Bq/kg)以下であることを確認した。 <p>イ 平成24年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・厚生労働科学研究費事業「内臓肉処理の高度衛生管理に関する研究」研究班の一員として、平成24年度は主に当該と畜場で処理される牛内臓肉の汚染実態を調査した。また、事業を通じて全国のと畜場の衛生管理に関する最新知見を得ることができ、と畜場の衛生指導に役立てることができた。 <p>ウ 成果</p> <p>(1) 食肉衛生検査</p> <ul style="list-style-type: none"> ・と畜検査、BSE検査、TSE検査、放射性セシウム検査等により、食肉の安全の確保に寄与した。 <p>(2) 施設及び処理作業の衛生確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ・と畜場、食肉処理施設における施設、処理作業の衛生保持を徹底することにより、衛生的な食肉の確保に寄与した。 <p>(3) と畜検査情報等の還元</p> <ul style="list-style-type: none"> ・フィードバック事業に参加した生産者等へと畜検査データを提供することにより、生産性の向上、家畜飼養管理の改善に役立てていただき、健康な獣畜の出荷に寄与した。 <p>エ 課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高度な検査技術の習得等 当所は調査研究機関ではないものの、と畜検査等を行う上で、常に家畜の疾病動向に目を向け、地道にそれらの調査研究を行うことが大切であり、全国食肉衛生検査所協議会の主催する各種研修会等に職員を引き続き派遣するなど、より高度な検査技術の習得を続ける必要がある。 ・人員の確保 と畜検査員はと畜場法で獣医師でなければならないと定められているところである。当検査所では近年、獣医師職員の不足及び女性獣医師職員の増加とそれに伴う産・育休等の取得により、正職員の欠員が生じているため、非常勤職員により業務を補っているところである。 非常勤職員には業務上の制約もあることから、正職員の獣医師の定数確保が必要であると考えます。 	

7 収入証紙取扱額調べ

(平成25年2月28日現在)

収入科目			件数	単価	証紙はりつけ額	備考
目	節	細節				
衛生手数料	衛生手数料	と畜検査手数料			円	円
		1. 病畜以外の獣畜	72,670			33,686,760
		a. 生後一年未満の牛・馬	0			0
		1) 生体50kg以上	0	450		0
		2) 生体50kg未満	0	200		0
		b. 生後一年以上の牛・馬	6,600	900		5,940,000
		c. 豚	66,058	420		27,744,360
		d. めん羊・山羊	12	200		2,400
		2. 病畜	624			811,200
		a. 生後一年未満の牛	4	1,300		5,200
		b. 生後一年以上の牛	615	1,300		799,500
		c. 豚	5	1,300		6,500
		3. 証明書の発行	290	420		121,800
		小計	73,584			34,619,760
		衛生試験検査手数料				
		食肉の一般試験	69	3,300		227,700
		小計	69			227,700
目計			73,653			34,847,460
合計			73,653			34,847,460

8 収入事務処理状況調べ

- (1) 分担金及び負担金
(2) 使用料

該当なし

(平成25年2月28日現在) (単位:円)

収入科目			件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備考
目	節	細節							
行政財産使用料	行政財産使用料		1	106,671	106,671	0	0	鳥取県行政財産使用料条例 (第2条、3条)	
		計(行政財産使用料)	1	106,671	106,671	0	0		
目計			1	106,671	106,671	0	0		
合計			1	106,671	106,671	0	0		

- (3) 手数料
(4) 財産収入
(5) 諸収入

該当なし
該当なし

(平成25年2月28日現在) (単位:円)

収入科目			件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備考
目	節	細節							
雑入	雑入	光熱水費	2	32,336	32,336	0	0	行政財産使用許可 (許可条件5)	
		計(雑入)	2	32,336	32,336	0	0		
目計			2	32,336	32,336	0	0		
合計			2	32,336	32,336	0	0		

- (6) 現金の取扱状況

該当なし

9 収入未済額調べ 該当なし

10 未収金回収促進のための取り組み状況調べ 該当なし

11 不納欠損額調べ 該当なし

12 負担金、補助金、交付金及び委託料支出状況調べ

(1) 負担金

(平成25年2月28日現在) (単位:円)

予算科目 (目)	予算令達額	負担金の名称	支出先	負担率	支出年月日	支出金額	支出の根拠法令名等 (規約、要領等を含む)	備考
食品衛生指導費								
支出金額が 10万円未満 のもの						47,000	全国食肉衛生検査所協 議会会則	
目 計						47,000		
合 計						47,000		

(2) 補助金 該当なし

(3) 交付金 該当なし

(4) 委託料

(平成25年2月28日現在) (単位:円)

予算科目 (目)	国単 単別の別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当初		契約		入札等 年月日 (競標金納 年月日)	完了日 年月日	支出の状況		備考
				予定価格	契約額 (契約年月日)	契約期間	契約期間			支出区分	支出年月日	
食品衛生指導費	単県	BSE検査機械 ・器具保守点検 (破砕機・電子 天秤)	有限会社 友田大洋堂	227,850	(24.5.14) 227,850	24.5.14 ~ 25.3.31	24.4.12 (免除)	24.10.30 履行検査日	精	24.11.6	227,500	見積書を徴し、 低価格の者を選 択した。
食品衛生指導費	単県	空調機器年間保 守点検業務	三和商事 株式会社	378,000	(24.3.30) 378,000	24.4.1 ~ 25.3.31	23.3.28 (免除)	25.3.31	精	25.3.29	378,000	見積書を徴し、 低価格の者を選 択した。
予定価格が 20万円未満 のもの											91,490	
目計											696,990	
合計											696,990	

13 工事請負費調べ 該当なし

14 財産に関する調べ
(1) 公有地

(平成25年2月28日現在)

行政・普通 の区分	機関名又は施設名等	所在地	前年度末		本年度異動状況						本年度末		備考
			面積 (㎡)	価額 (円)	増減別	異動日	面積 (㎡)	価額 (円)	増減理由	登記 年月日	面積 (㎡)	価額 (円)	
行政	食肉衛生検査所庁舎敷地	西伯郡大山町小竹1291-7	1,483.53	4,809,507	増加	—	—	—	—	—	1,483.53	4,809,507	
計			1,483.53	4,809,507	減少	—	—	—	—	—	1,483.53	4,809,507	
普通 財産	—	—	—	—	増加	—	—	—	—	—	—	—	該当なし
計			—	—	減少	—	—	—	—	—	—	—	
合計			1,483.53	4,809,507							1,483.53	4,809,507	

イ 建物

(平成25年2月28日現在)

行政・普通 の区分	機関名又は施設名等	所在地	前年度末		本年度異動状況						本年度末		備考
			面積 (㎡)	価額 (円)	増減別	異動日	面積 (㎡)	価額 (円)	増減理由	登記 年月日	面積 (㎡)	価額 (円)	
行政	食肉衛生検査所庁舎	西伯郡大山町小竹1291-7	633.45	76,264,105	増加	—	—	—	—	—	633.45	76,264,105	
行政	車庫	西伯郡大山町小竹1291-7	16.15	1,134,000	減少	—	—	—	—	—	16.15	1,134,000	
行政	会議室	西伯郡大山町小竹1291-1	49.68	4,017,000	増加	—	—	—	—	—	49.68	4,017,000	
計			699.28	81,415,105	減少	—	—	—	—	—	699.28	81,415,105	
普通 財産	—	—	—	—	増加	—	—	—	—	—	—	—	該当なし
計			—	—	減少	—	—	—	—	—	—	—	
合計			699.28	81,415,105							699.28	81,415,105	

ウ 山林 該当なし

エ 動産 該当なし

オ 物権 該当なし

カ 無体財産権 該当なし

キ 有価証券 該当なし

(2) 金券類の受払状況

ア 金券類の受払状況

(平成25年2月28日現在)

種 別	前年度末	本 年 度 中		25年2月末	備 考
		購 入 額	使 用 額		
郵便切手及び郵便はがき	円 25,110	円 24,000	円 37,810	円 11,300	
収入印紙					
収入証紙					
タクシークーポン券					
鉄道バスプリペイドカード					
合 計	25,110	24,000	37,810	11,300	

イ タクシーチケットの受払状況

(平成25年2月28日現在)

前年度末未使用枚数	本 年 度 中		本年度末未使用枚数
	購入枚数	使用枚数及び金額	
50 枚	0 枚	0 枚	50 枚
		0 円	

(3) 債 権 該当なし

15 財産の貸付け及び使用許可調べ
 (1) 土地及び建物
 了 土地

(平成25年2月28日現在)

行政・普通財産の区分	貸付(使用許可)の目的	所在地	数量又は面積 m ²	貸付(使用許可)年月日	当初貸付(使用許可)年月日	貸付(使用許可)期間	貸付(使用)料(円)		備考
							本年度の貸付(使用)料	先住氏名	
行政財産	財団書類庫用地	西伯郡大山町小竹1291-7	5.056	平成24年2月27日	平成12年3月10日	平成24年4月1日 ~ 平成25年3月31日	単価 271 月額・年額 271	271	西伯郡大山町小竹1291-7 (財)鳥取県食鳥肉衛生協会
計								271	
普通財産							月額・年額		該当なし
計									
合計								271	

イ 建物

(平成25年2月28日現在)

行政・普通財産の区分	貸付(使用許可)の目的	所在地	数量又は面積 m ²	貸付(使用許可)年月日	当初貸付(使用許可)年月日	貸付(使用許可)期間	貸付(使用)料(円)		備考
							本年度の貸付(使用)料	先住氏名	
行政財産	財団事務所及び倉庫	西伯郡大山町小竹1291-7	19.845	平成24年2月27日	平成12年3月10日	平成24年4月1日 ~ 平成25年3月31日	単価 106,400 月額・年額 106,400	106,400	西伯郡大山町小竹1291-7 (財)鳥取県食鳥肉衛生協会
計							月額・年額	106,400	
普通財産									該当なし
計									
合計								106,400	

(2) 物品 該当なし

16 借受不動産明細調べ

区分	種別	借受(使用)目的	所在地	数量又は面積	契約の状況			借受先		備考
					契約書の有無	借受期間	借料(円)	本年度の借料	住氏名	
土地	雑種地	会議室用地	西伯郡大山町小竹1291-1	133.00m ²	有	24.4.1 ~ 25.3.31	単価 月額・年額 48,000円	48,000円	西伯郡大山町小竹1291-1 (株)鳥取県食鳥肉センター	
合計								48,000円		

17 職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ

(1) 職員住宅 該当なし

(2) 職員駐車場

ア 管理状況

財産の区分	所在地	1区画の面積 (㎡)	貸付(使用)料(月額) (円)
行政財産	西伯郡大山町小竹1291-7	12.5	免除(減免事由4)
普通財産	—	—	—

イ 異動状況

(行政財産)

月別	前月末	当月減		増		当末日		調定額	収入済額	収入未済額
		人	うち減免	人	うち減免	人	うち減免			
4月	17	0	0	0	0	17	17	円		
5月	17	0	0	0	0	17	17			
6月	17	0	0	0	0	17	17			
7月	17	0	0	0	0	17	17			
8月	17	0	0	0	0	17	17			
9月	17	0	0	0	0	17	17			
10月	17	0	0	0	0	17	17			
11月	17	0	0	0	0	17	17			
12月	17	0	0	0	0	17	17			
1月	17	0	0	0	0	17	17			
2月	17	0	0	0	0	17	17			
3月	16	0	0	0	0	16	16			
合計								円	円	円

18 自動車(二輪を除く)の管理状況調べ 該当なし

19 寄附物件の受納状況調べ 該当なし

20 備品の処分状況調べ 該当なし

21 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ 該当なし

食肉衛生検査所個別様式

2.2 当年度における業務の概要

(1) 事業実施概要

安全で衛生的な食肉の確保を目的として、(株)鳥取県食肉センターと畜場に搬入された家畜のと畜検査を厳正に実施し、家畜疾病からの食肉への危害の拡散を防止した。

と畜場の衛生対策としてHACCPの概念を取り入れてと畜場法政省令が改正され、平成12年4月1日から完全適用となった大動物処理施設及び、平成14年4月1日から完全適用となった小動物処理施設の改善及びと畜の衛生的解体処理方法について、助言・指導に努めた。

平成13年10月18日から全国一斉に開始されたBSE(牛海綿状脳症)検査及び平成17年10月1日から実施が開始されたTSE(伝達性海綿状脳症)検査について、平成24年度(平成25年2月28日現在)は牛7,218頭、めん羊8頭、山羊4頭に実施し、それぞれ全てに陰性を確認した。

なお、規則改正により、平成17年8月1日から牛の月齢が21ヶ月以上のものがBSEの検査対象とされ、めん羊・山羊のTSE(伝達性海綿状脳症)検査については、平成17年10月1日から月齢が12ヶ月以上のものが検査対象とされているが、本県では全頭を対象に検査を実施している。

また、平成23年3月に発生した福島第一原発事故を受け、平成23年8月11日からと畜された牛の放射性セシウム全頭検査を実施していたが、平成24年7月31日をもって当所での検査を終了した。

(2) と畜検査状況

平成24年度当初から平成25年2月28日までににおける総検査頭数は、73,294頭で、前年度同期に比較して2,157頭(約2.9%)の減であった。

畜種別内訳は、牛7,215頭(和牛2,062頭、乳牛5,153頭)で前年度同期に比較して118頭(約1.7%)の増であり、豚は66,063頭で2,281頭(約3.3%)の減であった。

その他、とく4頭、めん羊8頭、山羊4頭であった。

(平成25年 2月 28日 現在) (単位:頭)

区 分	和 牛	乳 牛	牛 計	と く	馬	豚	めん羊	山 羊	合 計
当 年 度	2062	5153	7215	4	0	66063	8	4	73294
前 年 度	1900	5197	7097	4	0	68344	3	3	75451
前年度比(%)	108.5	99.2	101.7	100	—	96.7	266.7	133.3	97.1

注 「とく」:生後1年未満の牛

(注)年度中途において作成する場合、「前年度」「前年度比(%)」は、「前年度同期」「前年度同期比(%)」とする。

(3) 検査結果に基づく措置

検査の結果、処分した総頭数は34,413頭(総検査頭数の約47.0%)であった。

(7) 禁 止

乳牛1頭を高度の黄疸でと殺禁止とした。

(4) 全部廃棄

全部廃棄頭数は116頭で、畜種別では牛75頭、豚41頭であった。原因別では、豚丹毒2頭、膿毒症27頭、敗血症19頭、尿毒症3頭、高度の黄疸9頭、高度の水腫38頭、牛白血病9頭、全身性の筋肉変性7頭、腫瘍の多発1頭、全身性の出血性炎症1頭であった。

(ウ) 一部廃棄

筋肉、内臓の一部を廃棄したものは34,296頭で、畜種別では牛4,657頭、とく4頭、豚29,630頭、めん羊4頭、山羊1頭であった。

23 試験検査の状況

(1) 精密検査

精密検査の実施頭数は874頭で、検査のペ件数は4,583件と前年同期と比較して328件(約7%)の減であった。

と畜検査に係る精密検査

(平成25年2月28日現在) (単位:頭、件)

疾病名等	検査区分	検査頭数	顕微鏡検査	細菌検査	病理組織検査	理化学検査	検査延件数
敗血症	牛	12	136	138			274
	とく						
	豚	11	142	132			274
	小計	23	278	270			548
膿毒症	牛						
	とく						
	豚						
	小計						
尿毒症	牛	8				11	11
	とく						
	豚						
	小計	8				11	11
黄疸	牛	14				14	14
	とく						
	豚						
	小計	14				14	14
腫瘍	牛						
	とく						
	豚						
	小計						
炭疽	牛						
	とく						
	豚						
	小計						
ヨ－ネ病	牛						
	とく						
	豚						
	小計						
白血病	牛	10		10	102		112
	とく						
	豚						
	小計	10		10	102		112
豚丹毒	牛						
	とく						
	豚	4	68	68			136
	小計	4	68	68			136
一般臨床	牛						
	とく						
	豚	1	18		1		19
	小計	1	18		1		19
抗菌性物質残留検査	牛						
	とく						
	豚						
	小計						
枝肉の衛生状況検査 (0-157及び生菌数)	牛	436		2,001			2,001
	とく						
	豚	351		1,688			1,688
	小計	787		3,689			3,689
食品汚染物質	牛						
	とく						
	豚						
	小計						
残留物質モニタリング	牛	27				54	54
	とく						
	豚						
	小計	27				54	54
合計	牛	507	136	2,149	102	79	2,466
	とく						
	豚	367	228	1,888	1		2,117
	合計	874	364	4,037	103	79	4,583
前年度同期	合計	905	280	4,286	260	85	4,911

(2) 受託検査

(株)鳥取県食肉センターから大腸菌数検査を69件受託し、検査した。

(平成25年2月28日現在) (単位:件)

検査区分		受託件数	顕微鏡検査	細菌検査	病理組織検査	理化学検査	検査延件数
項目							
ふきとり検査	牛	23		23			23
	豚	46		46			46
合計		69		69			69
前年度同期		69		69			69

2.4 調査研究

(平成25年2月28日現在) (単位:頭、件)

検査区分	検査頭数 (件数)	顕微鏡検査	細菌検査	病理組織検査	理化学検査	検査延件数
項目						
一般病理検査	10			100		100
微生物汚染防止	88		1,504			1,504
O157 PCR	1		1			1
排水調査						
拭き取り(汚染源追求)	22		80			80
精度管理	7		13			13
残留物質						
合成抗菌剤						
疾病原因調査	6		6			6
合計	134		1,604	100		1,704
前年度同期	396		3,810	33	8	3,851

2.5 意見・要望等
該当なし